創薬セミナーのお知らせ



【演題】新規炎症性腸疾患治療薬Vedolizumabの薬理作用

【日時】平成28年10月20日(木)18:45-20:30

【場所】薬学部西館 W3セミナー室

【講師】土森 登 先生

武田薬品工業(株)医薬研究本部 湘南研究所免疫ユニット アソシエートサイエンスフェロー

【対象】創薬に興味のある学生、教職員

【内容】

土森先生は1988年に広島大学大学院生物圏化学研究科博士課程を修了後、武田薬品工業に入社され薬理の分野で研究を続けてこられました。現在は炎症性腸疾患の治療薬であるVedolizumabの開発を手がけておられます。

今回は、本抗体医薬の作用機序の特長を、標的が類似する他の抗体との比較 データを用いてお話しいただきます。

奮ってご参加ください。

このセミナーは大学院共通科目「未来創薬・診断法開発プログラム」の一部です。

【主催】 東京大学医療イノベーションイニシアティブ

【連絡先】 03-5841-1966: mirai@mol.f.u-tokyo.ac.jp

